

平成15年第8回防府市議会定例会会議録（その4）

平成15年12月19日（金曜日）

議事日程

平成15年12月19日（金曜日） 午前10時 開議

- 1 開 議
 - 2 会議録署名議員の指名
 - 3 選挙第 1号 防府市選挙管理委員会の委員及び補充員の選挙について
 - 4 議案第77号 土地の取得について
議案第78号 防府市学校給食共同調理場設置条例の制定について
（以上教育民生委員会委員長報告）
 - 5 議案第87号 平成15年度防府市一般会計補正予算（第7号）
（各常任委員会委員長報告）
 - 6 議案第88号 平成15年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）
（総務委員会委員長報告）
議案第89号 平成15年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
議案第93号 平成15年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第2号）
議案第94号 平成15年度防府市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
（以上教育民生委員会委員長報告）
議案第90号 平成15年度防府市索道事業特別会計補正予算（第1号）
議案第91号 平成15年度防府市青果市場事業特別会計補正予算（第1号）
（以上経済委員会委員長報告）
議案第92号 平成15年度防府市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
（建設委員会委員長報告）
 - 7 議案第95号 防府市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例及び防府市勇退職員に関する優遇措置条例中改正について
 - 8 常任委員会の閉会中の継続調査について
-

本日の会議に付した事件

目次に記載したとおり

出席議員（29名）

1番	田中敏靖君	2番	山下和明君
3番	河杉憲二君	4番	行重延昭君
5番	山本久江君	6番	藤本和久君
7番	斉藤旭君	8番	横田和雄君
9番	岡村和生君	10番	弘中正俊君
11番	安藤二郎君	12番	山田如仙君
13番	横見進君	14番	藤野文彦君
15番	馬野昭彦君	16番	木村一彦君
17番	熊谷儀之君	18番	佐鹿博敏君
20番	松村学君	21番	大村崇治君
22番	広石聖君	23番	久保玄爾君
24番	今津誠一君	25番	河村龍夫君
26番	藤井正二君	27番	青木岩夫君
28番	深田慎治君	29番	平田豊民君
30番	中司実君		

欠席議員

なし

説明のため出席した者

市長	松浦正人君	助役	土井章君
収入役	林甫君	財務部長	中村隆君
総務部長	嘉村悦男君	総務課長	浅田道生君
生活環境部長	三谷勇生君	産業振興部長	阿部實君
土木建築部長	林勇夫君	都市整備部長	岡本智君
健康福祉部長	村田辰美君	教育長	岡田利雄君
教育次長	山下州夫君	水道事業管理者	吉田敏明君
水道局参事	井上孝一君	消防長	山根徹雄君

監査委員 大木孝好君

事務局職員出席者

議会事務局長 村重誠君 議会事務局長 徳光辰雄君

午前10時 1分 開議

議長（中司 実君） 定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

議長（中司 実君） 本日の会議録署名議員を御指名申し上げます。

28番、深田議員、29番、平田議員、御両名にお願い申し上げます。

議事日程につきましては、お手元に配付しております日程に基づいて進行したいと思いますので、よろしく御協力のほどお願いいたします。

選挙第1号防府市選挙管理委員会の委員及び補充員の選挙について

議長（中司 実君） 選挙第1号を議題といたします。これより防府市選挙管理委員会の委員及び補充員の選挙を行います。本件については過ぐる5日の本会議で御承認をいただき、選考委員会による選考会が17日に開催され、それぞれ御指名をいただきましたので、御報告申し上げます。

お手元に配付しておりますとおり、防府市選挙管理委員会の委員として、先村健二氏、福田満氏、松田トミ氏、村上太郎氏の4氏、同補充員として吉次忠正氏、真鍋強氏、福田勝正氏、村田三樹男氏の4氏、以上の方々をそれぞれ御指名いただきました。

お諮りいたします。防府市選挙管理委員会の委員及び補充員については、ただいま御報告申し上げました御指名をいただいております方々をもって、それぞれ当選人と定めたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中司 実君） 御異議ないものと認めます。よって、防府市選挙管理委員会の委員には先村健二氏、福田満氏、松田トミ氏、村上太郎氏の4氏が、同補充員には吉次忠正氏、真鍋強氏、福田勝正氏、村田三樹男氏の4氏がそれぞれ御当選されました。

議案第77号土地の取得について

議案第78号防府市学校給食共同調理場設置条例の制定について

(以上教育民生委員会委員長報告)

議長(中司 実君) 議案第77号及び議案第78号の2議案を一括議題といたします。本案については、いずれも教育民生委員会に付託されておりましたので、委員長の報告を求めます。15番、馬野議員。

[教育民生常任委員長 馬野 昭彦君 登壇]

15番(馬野 昭彦君) さきの本会議におきまして、教育民生委員会に付託となりました議案第77号及び議案第78号につきまして、去る12月15日、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果につきまして、御報告申し上げます。

始めに、議案第77号土地の取得につきましては、学校給食共同調理場建設用地として、カネボウ合繊株式会社から9,298平米の土地を2億6,034万4,000円で取得しようとするものでございます。

審査の過程におきまして、「今回取得しようとする用地には平成17年度より1年おきに計3棟の共同調理場が建設されるとのことであるが、最初に建設される共同調理場は、中学校用なのか、小学校用なのか。また、何校分の給食調理を予定しているのか」との質疑に対し、「防府市学校給食基本計画では、まず中学校給食を実施することとなっておりますので、今回取得しようとする用地に最初に建設する共同調理場では、国府中学校、牟礼中学校、右田中学校、佐波中学校の4校の給食調理を実施する予定にいたしております」との答弁がございました。

また、「取得単価が坪当たり9万2,400円となるが、最近カネボウ合繊が隣接地を坪当たり約8万8,600円で取得しており、市が土地を購入する場合、実勢価格等との比較検討は行っていないのか」との質疑に対し、「土地を取得する場合には、市監理課による不動産鑑定と地価公示価格を参考にいたしております。その結果、今回取得しようとする用地につきましては、鑑定結果等よりも安い価格で取得できるとのことになっておりますので、適正な価格と考えております」との答弁がございました。

また、「準工業地域の雑種地には、産業廃棄物等が埋まっているかもしれないというリスクもあり、一般の宅地の価格と比較するとかなり安いと聞いているが、この価格が本当に適正価格と言えるのか」との質疑に対し、「給食センターは工場という位置づけがなされておりますので、準工業地域か工業地域、もしくは市街化調整区域以外に建設することはできません。今回取得しようとする土地につきましては、所有者の了承を得て、機器による調査等も行い、土地の安全性を確認いたしており、すぐに建物が建築できる状態にあることから、適正価格であると考えております」との答弁がございました。

審査を尽くしたところでお諮りしましたところ、「学校給食は自校方式で温かい給食を

子どもたちに提供すべきであり、共同調理場方式には子どもたちの立場からすれば多くの問題があり、それを建設するための用地取得であることと取得価格の妥当性にも疑義があり、承認しがたい」との反対意見もございましたので、挙手による採決の結果、賛成多数により原案のとおり承認した次第でございます。

次に、議案第78号防府市学校給食共同調理場設置条例の制定につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、学校給食調理等の業務の一括処理に必要な学校給食共同調理場を設置するために条例の制定を行おうとするものでございます。

審査の過程におきまして、「学校給食は自校方式で温かい給食を子どもたちに提供すべきであり、共同調理場方式には多くの問題があるため、これを設置する条例の制定は承認しがたい」との反対意見もございましたので、挙手による採決の結果、賛成多数により原案のとおり承認した次第でございます。

以上、御報告申し上げますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

議長（中司 実君） ただいまの委員長報告に対し、一括して質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（中司 実君） 質疑を終結して、一括して討論を求めます。16番、木村議員。

16番（木村 一彦君） 議案第77号及び議案第78号に日本共産党としましては、賛成しがたい旨討論いたします。

市民長年の念願であった中学校給食の実施が実現することになったわけでありませけれども、これは先ほどの委員長報告にもありましたように、共同調理場すなわちセンター方式での実施となっております。今回の土地取得もそのために行われるわけでありませ。委員長報告にもありませましたが、私どもは学校給食は自校方式が望ましいと考えております。

それは子どもたちに温かくておいしいものを食べさせることができるという点で、また調理の現場と子どもたちの触れ合いの中で食というものを考えさせることができるという点で、またさらに地場産の食材を使うことによって、地域とのつながりを深めることができる等々の点で自校方式が望ましいと考えておるわけでありませ。経済効率を優先させるセンター方式は食育、食の教育という点からも望ましくないと考えております。

このセンター方式の実施に向けての今回の土地取得は、取得価格の妥当性も含めて、賛成しがたいと考えておりますので、議案第77号には反対いたします。

また今後、共同調理場の設置の根拠条例となる議案第78号にも同様の理由で反対をいたしたいと思ひませ。

以上です。

議長（中司 実君） 討論を終結してお諮りませ。ただいま議題となっております

2 議案については反対の意見もありますので、起立による採決といたします。ただいま議題となっております2 議案については、教育民生委員長の報告のとおり、これを可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者 起立〕

議長（中司 実君） 起立多数でございます。よって、議案第77号及び議案第78号については、原案のとおり可決されました。

議案第87号平成15年度防府市一般会計補正予算（第7号）

（各常任委員会委員長報告）

議長（中司 実君） 議案第87号を議題といたします。本案については各常任委員会に付託されておりますので、まず総務委員長の報告を求めます。3番、河杉議員。

〔総務常任委員長 河杉 憲二君 登壇〕

3番（河杉 憲二君） さきの本会議におきまして、各常任委員会に付託となりました議案第87号平成15年度防府市一般会計補正予算（第7号）中、総務委員会所管事項について、去る12月15日、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

今回の補正予算中、総務委員会所管事項の主な内容といたしまして、歳入面では、地方特例交付金、国庫支出金及び市債等を計上するとともに、歳出面では、関係の科目において、職員の給与改定に伴う所要の補正を行い、企画費において、JR小郡駅の新山口駅への駅名改称に伴う防府市負担分の経費、地域振興費において、西浦づくり推進委員会に要する経費等が計上されているものでございます。

審査の過程におきまして、「新山口駅駅名改称経費負担金について、負担するに至った経緯を説明願いたい」との質疑に対し、「本年1月JR西日本に対し、2市4町でのぞみ停車の要望を行いました。その後JRからアドバイスを受けて、山口県中部JR鉄道関連施設整備推進協議会を設置し、2月28日にのぞみ停車の要望書を提出しております。

4月に入りまして、JRから山口県を通じ、全国的にわかりやすい駅名にという提案があり、小郡町長が駅名を新山口駅に変更されたと伺っております。

7月にダイヤ改正の発表があり、のぞみの停車が判明いたしました。それに伴いJRから県へ地元負担金の要請があり、県から小郡町へ要請があったものです。小郡町からは協議会の中で要望した経緯があり、地元負担金の調整をしたいという要望がございました。

8月下旬に、2市4町の首長会議の中で、負担割合の案が提案されました。これに対し防府市としては、今後、観光、経済、文化面での交流が一層促進され、山口県全体の活性

化に資するという一方で、地元負担金については山口県に特に多くの割合を負担していただくことを要望。また、2市4町のみならず、関係市町村に幅広く負担していただくことを要望し、9月下旬には、財団法人山口県市町村振興協会に支援をお願いしたところで

す。

最終的に県が50%、市町村振興協会からは、地元負担額の県負担分を除く約70%を、残りの負担額のうち、まず小郡町と山口市がそれぞれ1,000万円を負担。さらに残りを2市4町が人口・財政規模に応じて負担することになりましたが、防府市分については、人口割・財政基準割を50%にして算出した約235万円の負担割合となったものです」との答弁がございました。

また、「駅名変更は、防府市民が望んだものではない。市長も記者会見では「駅名変更は関与するところではない」と発言されていたと思う。そもそもJRの駅名を変えるだけで、自治体に負担を求めていくという考え方がおかしい。これについてはどうか」との質疑に対し、「JRは民営化に伴い、それまでは自前で駅舎等も建設されていましたが、地元の要請で行う駅舎の増改築、駅名変更等につきましては、地元負担をお願いする。JR厚狭駅もそうですが、地元が負担をするならというスタイルに変わっていると思います。そういう状況の中、JRから約4億円のうち、半額負担を引き出したことにつきましては、山口県の努力の結果と考えます。JRのスタンスがすべて自治体等々に負担していただくことから考えますと、そのあたりの御理解をお願いしたいと思います」との答弁がございました。

また、「JRの利用ということから、自治体が負担しなければならないことを考えると、大道駅の改築は、5億円からの事業を防府市単独で実施している。大道駅の負担はどうなるのか」との質疑に対し、「このたびの負担は、在来線よりさらに広域での利用度が高い新幹線に対するものです。新幹線は小郡、徳山しかありません。防府市民も利用いたしますので、応分の負担をしていいという判断に至ったわけです。仮に、在来線の小郡駅の改築等が協議会の場に出てくるのであれば、大道の改築費につきましても協議会に上げることになると思います」との答弁がございました。

審査を尽くしたところで、本案の承認についてお諮りいたしましたところ、「駅名変更負担金については、市も努力をされているが、駅名を変更することで自治体が負担することは納得できない。また、さきの臨時会で反対討論をした職員の給与改定が予算化されたものであるので賛成しがたい」との意見がございましたので、採決いたしました結果、賛成多数により、原案のとおり承認した次第でございます。

以上、御報告申し上げますので、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（中司 実君） 次に、教育民生委員長の報告を求めます。15番、馬野議員。

〔教育民生常任委員長 馬野 昭彦君 登壇〕

15番（馬野 昭彦君） さきの本会議におきまして、教育民生委員会に付託となりました議案第87号平成15年度防府市一般会計補正予算（第7号）中、教育民生委員会所管事項につきまして、去る12月15日、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

今回の補正の主なものといたしまして、歳入につきましては、歳出における補助事業等の補正に伴い、国・県支出金が計上されているもの及び寄附金が計上されているもの等でございます。

次に、歳出につきましては、職員の給与等の改定に伴う補正を除き、まず民生費では、老人福祉費において、介護費用適正化に対応するためのパソコンソフトの購入経費や平成14年度事業費確定に伴う県返還金が計上されているもの。

障害者福祉費において、身障者への補装具の交付及び修理費、重度心身障害者医療費等の受給者の増加等に伴う経費や平成14年度事業費の確定に伴う国庫及び県返還金が計上されているもの。

児童措置費において、児童手当の受給者の増加に伴う経費や平成14年度事業費の確定に伴う県返還金等が計上されているもの。

母子福祉費において、母子家庭医療費、児童扶養手当等の支給対象者の増加に伴う経費が計上されているもの。生活保護費の扶助費において、被保護者の増加に伴う生活扶助費、医療扶助費等の経費や平成14年度事業費の確定に伴う国庫負担金の返還金が計上されているもの等でございます。

次に、衛生費につきましては、予防費において、インフルエンザ予防接種の医師会への委託費用が計上されているもの。

緊急医療対策費において、輪番制病院の設備整備に対する補助金が計上されているもの等でございます。

次に、教育費につきましては、教育指導費において、幼稚園就園奨励費補助金の支給対象の増加による経費が計上されているもの。

学校建設費において、補助事業による野島小・中学校及び富海中学校の特別教室への冷房設備設置に要する経費が計上されているもの。

図書館費において、旧三哲文庫の未整理資料のデータ作成に要する経費が計上されているもの等でございます。

執行部の説明を受けた後、本案の承認についてお諮りいたしましたところ、「今回の補

正予算において、職員の給与等の改定に伴う補正がされているが、公務員給与の引き下げは民間給与のさらなる引き下げにつながり、地域経済に大きな影響を与えることから承認しがたい」との反対意見もございましたので、挙手による採決の結果、賛成多数により、原案のとおり承認した次第でございます。

以上、御報告申し上げますので、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（中司 実君） 次に、経済委員長の報告を求めます。26番、藤井議員。

〔経済常任委員長 藤井 正二君 登壇〕

26番（藤井 正二君） ただいま議題となっております議案第87号平成15年度防府市一般会計補正予算（第7号）中、経済委員会所管事項につきまして、去る12月16日、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

今回の補正は、農地費における県の委託を受けての農村振興地理情報システム構築のための業務委託や生産拡大推進活動に資する補助金、また林業費において、節の組み替え、森林整備地域活動に対する支援交付金を計上しているものなどでございます。

審査の過程における質疑の主なものといたしまして、「農村振興地理情報システムの効果は」との質疑に対し、「平成15年度、16年度継続事業で、農業振興地域、農用地区域、農道、ため池など整備状況の諸データを一元的に管理し、関係機関が相互に利用することが可能となり、また今後の地域整備計画の基礎資料として、幅広い施策の展開ができるシステムの構築でございます。また、土地改良施設の維持管理等にかかわる地域の要望に対しても迅速に対応が可能になります」との答弁がございました。

審査を尽くしたところでお諮りいたしました結果、全員異議なく、原案のとおり承認した次第でございます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

議長（中司 実君） 次に、建設委員長の報告を求めます。22番、広石議員。

〔建設常任委員長 広石 聖君 登壇〕

22番（広石 聖君） 議案第87号平成15年度防府市一般会計補正予算（第7号）中、建設委員会所管事項につきまして、去る12月16日に委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

今回の補正の主なものといたしまして、歳出につきまして、まず土木費では道路橋りょう費において、新橋牟礼線道路改良事業費の組み替え、大藪新田線道路改良事業の建物評価業務並びに測量設計業務の委託料及び中河内尾崎線道路改良事業工事費の増額等が計上されているものでございます。

河川費においては、基地周辺障害防止対策事業及びまちづくり総合支援事業の事業費の変更に伴う組み替え等が計上されているものでございます。

都市計画費においては、新橋牟礼線交付金事業及び向島運動公園多目的グラウンド整備に伴う事業費の組み替え、駅北土地区画整理事業に係る換地内の地盤改良工事の補償費等が計上されているものでございます。

次に、災害復旧費では、去る7月11日から13日の豪雨災害に対して、国の補助を受け、河川及び公園施設の復旧工事を行う経費が計上されているものでございます。

また、継続費では中河内尾崎線道路改良事業の総額及び年割額の変更が計上されているものでございます。

審査の過程における主な質疑といたしましては、「道路橋りょう費中新橋牟礼線の物件移転補償費の減額は件数の減少に伴うものということであるが、交渉が困難であるのか。また、今後の見通しはどうか」との質疑に対し、「物件移転補償につきましては、当初予定していた対象物件を変更したための件数の減少であり、物件移転交渉は、今後も比較的順調に推移するものと考えております」との答弁がございました。

審査を尽くしたところでお諮りいたしましたところ、全員異議なく、原案のとおり承認いたしました次第でございます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

議長（中司 実君） ただいまの各常任委員長の報告に対し、一括して質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（中司 実君） 質疑を終結して、討論を求めます。5番。

5番（山本 久江君） 議案第87号平成15年度防府市一般会計補正予算につきましては、日本共産党は反対の立場を表明いたします。

その理由の第1は、新山口駅駅名改称経費負担金という名目で、235万9,000円計上されている問題でございます。JR新山口駅の駅名変更に伴う費用負担は、最終的に駅名変更を決めたJRが全額負担するのが当然でありまして、自治体負担には疑問を持ちます。とりわけ防府市は直接駅名変更に関する協議にはかかわっておらず、この間市長も駅名変更は関与するところではないと表明されたこともございました。

そうした中で当初示されました金額からは減額されましたけれども、私どもはこうした費用負担はJR西日本が金額を負担するのが筋だと考えております。

反対の理由の第2点目は、市職員等の給与改定に伴う期末手当等の引き下げが行われていることでございます。さきの臨時議会で反対討論を行っておりますので、詳しくは述べ

ませんが、この引き下げが市職員等の暮らしに大きな打撃を与えるばかりか、この史上最悪の人事院勧告に沿った改定が地域経済にも大きな影響を与えることは必至でございます。

以上、2点でこの議案第87号には反対の立場を表明いたします。

議長（中司 実君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、反対の意見もありますので、起立による採決といたします。議案第87号については、各常任委員長の報告のとおり、これを可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者 起立〕

議長（中司 実君） 起立多数でございます。よって、議案第87号については、原案のとおり可決されました。

議案第88号平成15年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）

（総務委員会委員長報告）

議案第89号平成15年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

議案第93号平成15年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第2号）

議案第94号平成15年度防府市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

（以上教育民生委員会委員長報告）

議案第90号平成15年度防府市索道事業特別会計補正予算（第1号）

議案第91号平成15年度防府市青果市場事業特別会計補正予算（第1号）

（以上経済委員会委員長報告）

議案第92号平成15年度防府市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

（建設委員会委員長報告）

議長（中司 実君） 議案第88号から議案第94号までの7議案を一括議題といたします。

まず、総務委員会に付託されておりました議案第88号について委員長の報告を求めます。3番、河杉議員。

〔総務常任委員長 河杉 憲二君 登壇〕

3番（河杉 憲二君） さきの本会議におきまして、総務委員会に付託となりました議案第88号平成15年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）につきまして、去る12月15日、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

今回の補正の内容といたしましては、職員の給与改定等による給料、職員手当等及び共済費を補正し、同額を予備費で調整しているものでございます。

執行部の説明を受けた後、本案の承認についてお諮りいたしましたところ、「さきの臨時会で反対討論をした職員の給与改定が予算化されたものであるので、賛成しがたい」との意見がございましたので、挙手による採決の結果、賛成多数により、原案のとおり承認した次第でございます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

議長（中司 実君） 次に教育民生委員会に付託されておりました議案第89号、議案第93号及び議案第94号について、委員長の報告を求めます。15番、馬野議員。

〔教育民生常任委員長 馬野 昭彦君 登壇〕

15番（馬野 昭彦君） さきの本会議におきまして、教育民生委員会に付託となりました議案第89号、議案第93号及び議案第94号の3議案につきましては、去る12月15日、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

今回の補正の内容といたしましては、議案第89号平成15年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）及び議案第94号平成15年度防府市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、職員の給与改定等による給料、職員手当等及び共済費を補正し、同額を一般会計からの繰入金で調整しているものでございます。

次に、議案第93号平成15年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、共済制度の改正に伴う共済費及び職員手当を補正し、同額を予備費で調整しているものでございます。

執行部の説明を受けた後、議案第89号及び議案第94号の承認についてお諮りいたしましたところ、「職員の給与改定に伴う補正であり、公務員給与の引き下げは民間給与のさらなる引き下げにつながり、地域経済に大きな影響を与えることから承認しがたい」との反対意見もございましたので、挙手による採決の結果、賛成多数により原案のとおり承認した次第でございます。

議案第93号につきましては、当委員会といたしましては、特に御報告申し上げる事項もなく、執行部の説明を了といたしまして、全員異議なく、原案のとおり承認した次第でございます。

以上、当委員会に付託されました特別会計補正予算の3議案につきまして、御報告申し上げますので、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（中司 実君） 次に、経済委員会に付託されておりました議案第90号及び議案第91号について、委員長の報告を求めます。26番、藤井議員。

〔経済常任委員長 藤井 正二君 登壇〕

26番（藤井 正二君） ただいま議題となっております議案第90号平成15年度防府市索道事業特別会計補正予算（第1号）、議案第91号平成15年度防府市青果市場事業特別会計補正予算（第1号）につきまして、去る12月16日、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

今回の補正は、職員の給与改定による給料、職員手当等及び共済費を補正し、同額を一般会計からの繰入金により調整しようとしているものでございます。

委員会といたしましては、執行部の説明を了とし、全員異議なく、原案のとおり承認した次第でございます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

議長（中司 実君） 次に建設委員会に付託されておりました議案第92号について、委員長の報告を求めます。22番、広石議員。

〔建設常任委員長 広石 聖君 登壇〕

22番（広石 聖君） 議案第92号平成15年度防府市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）につきまして、去る12月16日に委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

今回の補正の主なものといたしまして、歳入では一般会計からの繰入金及び歳入欠かん補てん収入が計上されているものでございます。

歳出では、一般管理費において、受益者負担金の一括納付報償金の増額が、公共下水道建設費において、工事請負費、補償費等の組み替えが計上されているものでございます。

審査の過程における主な質疑といたしましては、「公共下水道建設費の物件移転補償費は、来年度以降の事業を見越しての補償なのか」との質疑に対し、「下水道事業の進捗を図るために、当初予定していなかった区域を追加して施工するため、水道管、ガス管等の地下埋設物の移設補償を15年度に行うものです」との答弁がございました。

審査を尽くしたところでお諮りいたしましたところ、全員異議なく、原案のとおり承認いたしました次第でございます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

議長（中司 実君） ただいまの各常任委員長の報告に対し、一括して質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（中司 実君） 質疑を終結して、一括して討論を求めます。5番。

5番（山本 久江君） ただいま提案されております議案第88号から第92号までの特別会計補正予算につきましては、交通災害共済事業を除きまして、競輪事業、国民健康

保険事業、介護保険事業、索道事業、青果市場事業、それから公共下水道事業の6会計に反対の立場を表明いたします。

その理由は、一般会計補正予算の討論で述べましたとおりでございますけれども、職員の給与改定に伴う期末手当等の引き下げが行われておりまして、地域経済も一層冷え込ませるような状況になるという点で反対をいたします。

以上、一括討論といたします。

議長（中司 実君） 討論を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております7議案中、議案第88号から議案第92号及び議案第94号の6議案については、反対の意見もありますので、起立による採決といたします。議案第88号から議案第92号及び議案第94号の6議案については、各常任委員長の報告のとおり、これを可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者 起立〕

議長（中司 実君） 起立多数でございます。よって、議案第88号から議案第92号及び議案第94号の6議案については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第93号については、教育民生委員長の報告のとおり、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中司 実君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第93号については、原案のとおり可決されました。

議案第95号防府市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例及び防府市勇退職員に関する優遇措置条例中改正について

議長（中司 実君） 議案第95号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

市長（松浦 正人君） 議案第95号防府市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例及び防府市勇退職員に関する優遇措置条例中改正について御説明申し上げます。

本案は、国家公務員退職手当法の改正により、国家公務員の退職手当について、退職手当の額に乗じる調整率が引き下げられたことに伴い、本市職員の退職手当についてもこれに準じて、調整率を引き下げようとするものでございます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

議長（中司 実君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（中司 実君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中司 実君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。16番。

16番（木村 一彦君） 議案第95号につきましては、日本共産党としては賛成しがたい旨討論いたします。

現在、退職者を含む高齢者の生活というのは大変厳しい状況になっております。年金制度は高齢者への負担増と支給減、所得税は高齢者への増税となっておりまして、まさに退職者など高齢者の生活はダブルパンチ、トリプルパンチに見舞われていると言っても過言ではありません。

今回の条例改正は国家公務員の改定に追随して、職員の退職手当を削減するものでありますけれども、これはこうした高齢者の生活難にさらに追い打ちをかけるものであります。長年公務に尽くしてきた職員の退職後の生活設計を大きく狂わせ、将来不安を増大させ、地域経済をさらに冷え込ませるこの条例改正には反対いたしたいというふうに思います。

議長（中司 実君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、反対の意見もありますので、起立による採決といたします。議案第95号については、これを可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者 起立〕

議長（中司 実君） 起立多数でございます。よって、議案第95号については、原案のとおり可決されました。

常任委員会の閉会中の継続調査について

議長（中司 実君） 次に、常任委員会の閉会中の継続調査についてお諮りいたします。

各常任委員長から委員会において調査中の所管事務について、会議規則第102条の規定により、お手元に配付いたしております申し出書のとおり、閉会中の継続調査の申し出がありました。各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中司 実君） 御異議ないものと認めます。よって、各常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに決しました。

議長（中司 実君） 以上で、今期定例会に付議されました案件はすべて議了いたしました。

これをもちまして、平成15年第8回防府市議会定例会を閉会いたします。長時間にわたり慎重な御審議をいただきまして、まことにありがとうございました。

午前10時44分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成15年12月19日

防府市議会議長 中 司 実

防府市議会議員 深 田 慎 治

防府市議会議員 平 田 豊 民